

ふれあい

No. 8

編集発行

上越市立春日小学校

校長 田邊 道行

9月の全校集会で、「義」の文字を提示してから話をしました。

皆さんは、この漢字を知っていますか。5年生で学習する漢字です。どんな意味がある漢字でしょう。

義は、人間の行動や考え方・道徳で、「よい」「正しい」とされるものを表します。正しい道、正しい行いであり、フェアプレイと考えることもできます。そして、義の人とは「堅く正義を守る人で、自分の利害をかえりみずに他の人のために尽くす人」のことを言います。

今からおよそ450年前、日本は各武将が領土を広げる戦いをする戦国時代でした。相手の領土を攻撃していく侵略や相手の財産を奪う略奪が毎日のようにくり返され、弱き者は強き者に飲み込まれていきました。そのような中、全国で唯一「義」を旗印に掲げて戦った武将がいました。誰でしょう。

そのとおり、越後の龍・上杉謙信公ですね。卑怯を嫌い、弱き者の声に耳を傾け、領土を広げることをしませんでした。そればかりか、敵の武将である武田信玄がいる甲斐の国が塩の不足に苦しんでいるのを知り、塩を送るように命じました。塩がなければ甲斐の国の人々は、塩分不足だけでなく、食料を保存することができず、食料不足に陥ってしまうことを知って、謙信公は「義の心」を示したのです。

春日山城ふもとの林泉寺には、謙信公が書いたと伝えられる「第一義」の額が残されています。義を最も大切にすることを大切にすることが伝わってきますね。

さて、皆さんは、義を第一としていますか。第一としなくても、正義の心、正しい行いを大切にしていますか。自分のためではなく、誰かのためになる行動をしていますか。

私は、義の心というのは、他の人の見えないところで発揮するものだと思って「一日一善」に取り組んでいます。誰も見ていないところで、誰かのためになるよいことを一日に一回以上するのです。例えば、みんなが気付かないでいるごみを拾ってそつとごみ箱に捨てるとか、使い終わったトイレトペーパーを交換するとか、小さな善い行いが義の心につながります。義を大切にしていることは、誰も見ていなくても自分が見ていますし、自分が知っています。だから、気持ちがいいのです。誰かの役に立つ自分って、素敵だと思いませんか。

逆に、誰も見ていないところで他の人が困るようなことをする事件がニュースで見られます。どろぼうなどの犯罪です。春日小学校には、みんなが困るような事件はないでしょうか。残念ながら、先日、トイレで落書きが発見されました。消しましたが、書いた人の心には残っているはずです。また、トイレに流してはいけないものが便器の中に落ちていました。このようなことが続くと、そういう行動をした人のことが心配になります。自分のことしか考えられず、他の人を困らせているのですから、その人の心がよく育つはずがありません。だから心配なのです。

でも、上杉謙信公は、そのようなことをする人がいっぱいいた時代に義の心を第一とし、みんなの心を一つにしていたのです。今こそ、上杉謙信公の義の心を学び、人の見ていないところで誰かのためになることをする人が春日小学校で増えてほしいと願っています。皆さんも、一日一善に取り組んでみませんか。

1年生つばさ学年

～2頭のヤギさんが
やってきたよ!～



9月15日、つばさ学年に新しい仲間が加わりました!白ヤギの「しろふわちゃん」と、黒ヤギの「チョコちゃん」です。1年生みんなで「迎える会」をしたり、毎日のお世話をしたり、一緒に遊んだりして楽しく過ごしています。また、どんなふうにかかわったら、2頭が元気に、幸せに過ごせるのかをみんなで考えたり、話し合ったりしています。



毎日のお世話
優しくフラッシング
をすると喜ぶね!
頑張ろう!

ビールケースと板を使っ
て遊び場を作ってあげた



6年生きずな学年

金管活動も引き続き
頑張っています!

2学期に入り、委員会のイベントや学校行事で活躍する機会が更に増えました。全校のみんなのことを考え下学年に優しく寄り添ったり、一生懸命準備や運営に取り組んだりして、全校を盛り上げています。陸上大会や持久走記録会では、自分の記録を伸ばそうと練習に励み、全力を出し切りました。これからも様々なことに挑戦し、全校を引っ張っていきます!



かけはし遠足。雨で遠足はできな
かったけれど、かけはし遊びの後に
メダルを渡しました。
「喜んでもらえてよかった!!」

小学校生活最後の記録会。
「本番で記録を更新できた!!」



クラブ活動。
全員が楽しめるように
優しく声を掛け合い、
協力して取り組みまし
た。



かけはし読書会。
みんなに楽しんでもらえる
ように絵本を選んで、たく
さん練習しました。